

ごあいさつ

常務取締役 山田 裕司

三寒四温を実感する気温差のある季節ですが、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

また、能登半島を震源とする大規模地震により犠牲となられた方々に心よりお悔みや申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
ニュース等でも復興に向けて前向きに進んでいる状況も拝見し、私も非常に元気をいただいております。
少しでも早く、皆様が安心した日常生活を取り戻されますようお祈り申し上げます。



常務取締役
山田 裕司

おかげさまで弊社は、2024年4月に創立65周年を迎えることができます。
私も、旧社名の高橋工業へ入社し、同じく50年の節目を迎えます。

入社当時を思い出すと、自分自身でお客様の要望を聞き設計を行い、直接“現場”に行き施工を行いました。納入したものの思い通りに動かなくお客様にお叱りを受け、改良・改善を行いお客様に納得していただけるまでとことん現場に張り付いていた事を思い出します。
このような経験を幾度となく繰り返し挑戦し続けた結果、当時では考えられないほど大きな会社に成長しました。
これもひとえに皆様のご協力があったからこそ、成し遂げられたことと思い、深く感謝しております。

入社当時から今まで、“現場”でお客様に寄り添う気持ちを忘れずに行って来たことが、私自身の人間関係の形成、技術面での向上を叶えたと感じております。

社員一同にこの想いを、継承するとともに、一層の努力をしていく所存です。

今後とも何卒、ご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

まだまだ寒い日は続きます。私は未だ風邪を引かず元気に仕事をしております。

皆様におきましても、体調管理には十分お気をつけください。

▶ 数字でわかるタカハシ 第2回:すこし大きな数字

前回に続き、タカハシガリレイを数字の目線から紐解いてお届けします。
第2回目は、タカハシにまつわる大きな数字についてご紹介していきたいと思っております。

■ 今までお取引をした会社数

9,500 社

お客様はもちろん、様々な協力会社の皆様に支えられて発展することができました。
たくさんのご縁に心から感謝いたします。

■ 2023年度の展示会の来場者数

2,000 名+α

今年度の展示会の来場者数は2,000名様以上！
お会いできた皆様、ありがとうございます。
6月に出版いたしますFOOMA JAPAN2024含め、
たくさんの方にタカハシガリレイを知っていただけるよう活動してまいります。

■ 最長のトンネルフリーザー

45,000 mm

2004年に45mのSSJトンネルフリーザーを2ライン納入させていただきました。
45mものベルト張り工事は当時大変苦勞しましたが、現在も元気に稼働中とのことで大変嬉しく思います。

■ いちばん旅したフリーザー

20,000km

最も遠い納入先はなんとスコットランド！
20,000km以上もの距離を船に揺られ、大切にお届けしました。
これからも世界中で愛されるトンネルフリーザーをめざし精進いたします。

■ 山田常務の勤続年数

50 年

常務の山田裕司は、昭和49年に入社し、今年で50周年となります。
今も元気に全国を飛び回り、生きるレジェンドになりつつあります。



トータルフードソリューションのとりくみ

【TFS（トータルフードソリューション）とは】

世界に安全で美味しい食品を届けるために、“適材適冷”をご提案する冷却・凍結のプロフェッショナル集団です。原料から加工品まで、年間300件以上の食品冷却・凍結テストを行い培ったデータと、食品や冷凍理論に詳しい食品冷凍技士の有資格者によって、様々な会社の商品開発に「冷やす」「凍らす」の側面からアドバイスしております。



TFS 課 定野

お客様とテストをご一緒する際に各社さまざまな容器で検討されております。凍結時間はフリーザーの条件はもとより、食材の個体の大きさや盛り付け方、容器の種類によっても変わってきます。そこで今回は、一般的によく用いられるプラトレイ3種で凍結時間に差が出るのか検証してみました！

トレイ違いで凍結時間に差が出るのか？（プラトレイ編）

疑問



容器①(発泡)



容器②(低発泡)



容器③(非発泡)



【対象】 ごはん 300g

条件

使用機種：スーパージェットタイプ_SJ 機

庫内温度：-35℃

風速：18m/s

コンベア上下に設置されたノズルから冷気を吹き付けるエアブラスト方式では業界最速の冷凍方式。効率的に食品を冷やすことができます。



内容



スチコン

スチーム 99℃・20分



容器に詰める

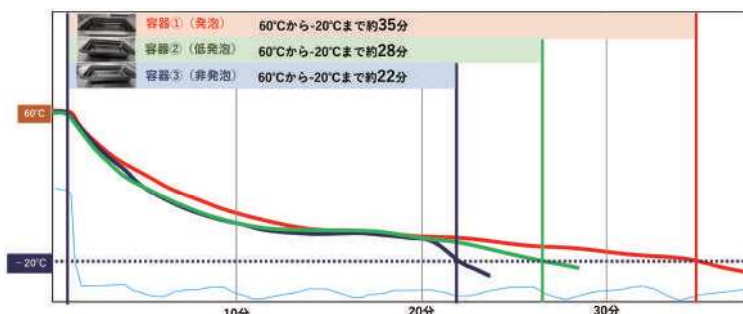


フリーザー搬入



急速凍結

結果



図：プラトレイの違いによる凍結速度の変化

発泡素材が約35分と一番長く
非発泡素材が約22分と一番短い結果となりました。発泡の有無で約13分も差が生まれ、凍結時間を重視する際にはできるだけ発泡の少ない素材を検討されることをオススメいたします！

今後も様々な検証を続けてみなさまにお届けします！！



補助金情報（2024年度の傾向と一部紹介）

2024年度の補助金動向

コロナ以降、補助金は経営が悪化している企業の救済という位置づけでしたが、2024年度の補助金の傾向は、大規模成長投資や技術革新の促進が焦点となっております。投資により生産性向上を行い、賃上げや雇用拡大を狙っております。

トンネルフリーザーに対応可能な補助金

中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金

中堅・中小企業が、持続的な賃上げを目的として、足元の人手不足に対応した省力化等による労働生産性の抜本的な向上と事業規模の拡大を図るために行う工場等の拠点新設や大規模な設備投資に対して補助を行います。



情報はコチラ

予算 : 3,000 億円（令和 8 年度までの国庫債務負担含む）
 補助上限額 : 50 億円（補助率 1/3 以内）
 補助事業期間 : 交付決定日から最長で令和 8 年 12 月末まで
 補助対象者 : 中堅・中小企業（常時使用する従業員数が 2,000 人以下の会社等）
 補助事業の要件 : ①投資額 10 億円以上（専門家経費・外注費を除く補助対象経費分）
 ②賃上げ要件
 補助対象経費 : 建物費（拠点新設・増築等）、機械装置費（器具・備品費含む）、ソフトウェア費、外注費、専門家経費

公募スケジュール



コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業

脱フロン・脱炭素型の自然冷媒機器への転換の促進、また、過渡期においては、既設機からのフロン排出抑制に取り組むための事業の補助金です。

予算は 70 億円（令和 6 年度予算）。

対象：自然冷媒（CO₂冷媒）を冷凍機を利用したトンネルフリーザー（NOBRAC システム利用）

補助率は 1/3。

※大企業に関しては、自然冷媒機器への転換に先導的に取り組んでいることを条件とし、かつ、再エネ活用や高水準の省エネ化への取り組み。

※自然冷媒機器導入費用に対する補助であり、再エネ設備等の導入費用は補助対象外。

製品カタログリニューアルしました！

最新機種まで網羅したカタログにリニューアルしました。
補助金、製品カタログ、その他各種のお問合せはコチラから



企業価値の向上へ 食といのちの未来を拓く

2019年に「ガリレイ」へ事業ブランドを統一してから4年。これまで大切にしてきたガリレイグループのありたい姿を基盤としながら、わたしたちのパーパスを新たに決めました。“食といのちの未来を拓く”というパーパスには、生活者が生きるための基本である「食」の安全・安心を守り続けることはもちろん、わたしたち一人ひとりの「いのち」、そして地球の「いのち」も含まれています。わたしたちはこれからも、今まで培った「冷やす技術」をさらに進化させながら、世界中へ食のしあわせをお届けし、社会課題の解決を図りつつ、パーパス実現を目指していきたくと考えています。

パーパスとは？

「パーパス (purpose)」とは、“社会的な存在としての企業”をより意識した上で、原点に立ち戻って社会にどんな価値を提供するのかを再定義したものです。

パーパスを明確にすることで、企業は長期的なビジョンや戦略を一貫させることができます。それにより、企業は社会において他社にない独自の存在となり、価値を創出する経営を実現できるのです。

食のいのちの未来を拓く を構成する4つのありたい姿

マテリアリティ (重要課題)

・生活者のくらしを向上

17 食文化の向上
食文化の向上

提供価値

おいしさの
喜びと感動を
アップデート

- 新しい食文化との出会い
- 食の多様化
- 鮮度管理の最適化

マテリアリティ (重要課題)

・フードロスの低減
・持続可能な
サプライチェーンの実現

12 食料廃棄
削減率向上

9 持続可能な
調達率向上

提供価値

食の
ライフラインを支え
ゆたかな暮らしへ

- 安全・安心な食
- 食提供の効率化
- コールドチェーンの発展

マテリアリティ (重要課題)

・健康的な生活への支援
・脱炭素社会の実現

3 食料の
持続可能性

13 環境負荷
削減率向上

提供価値

地球上すべての
いのちをいきいきと
健康的に

- メディカル・ヘルステアへの多様なアプローチ
- 環境負荷低減
- CO₂排出量削減

マテリアリティ (重要課題)

・地域社会との共生
・人材の育成
・多様な人材の活躍

11 地域社会
との共生

8 人材の
育成

5 多様な
人材の活躍

提供価値

世界中の
一人ひとりの
しあわせに貢献

- 地域社会との絆
- コールドチェーンを支える人材の育成
- 多様な働き方

GALILEI

タカハシガリレイ株式会社 URL : <https://www.galilei-tm.co.jp/>

大阪本社 〒555-0011 大阪府大阪市西淀川区竹島2丁目6番18号 TEL: (06) 6471-0851 FAX: (06) 6471-8646
本社工場 御幣島工場 北海道営業所 仙台営業所 東京支店 中部営業所 四国営業所 九州支店